

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	H25スマートウェイ情報提供等に関する評価・検討業務
業務概要	本業務は関東管内約430箇所のITSスポットを対象に、専用車載器を設置した車両利用者のサービスに対する意見聴取を行い、地域、路線、沿道条件、利用頻度等の様々な条件に基づく提供サービスの効果検証を行うとともに、サービスの改善方法の検討を行うものである。また、10月に予定されているITS世界会議東京に向け、千葉県柏市域におけるITSスポットの活用施策の検討も併せて行う。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 森北 佳昭 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	平成25年5月27日
契約業者名	(株)三菱総合研究所
契約業者の住所	東京都千代田区永田町2-10-3
契約金額	¥23,887,500円(税込み)
予定期格	¥24,181,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客觀性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 株式会社三菱総合研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業務場所	関東地方整備局管内
業種区分	土木コンサルタント関係
履行期間(自)	平成25年5月28日
履行期間(至)	平成26年3月31日
備考	会計法29条の3第4号 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。